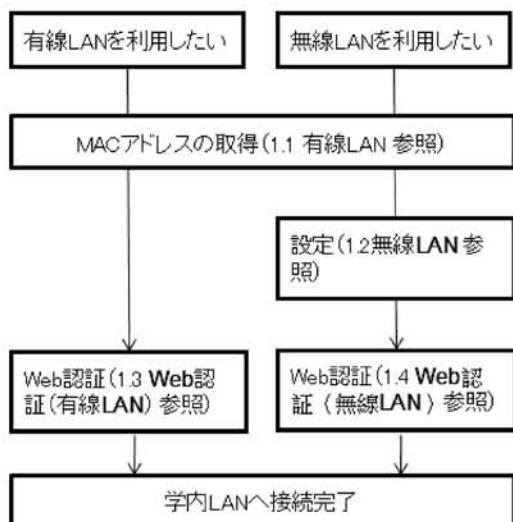


## キャンパスネットワーク利用マニュアル

### 1. ホスト接続

学内LANで有線LAN, 無線LANを利用するには, ホスト接続申請が必要です。



#### 1.1 有線LAN

ノートPCなどを学内LANに接続するためには, ホスト接続申請が必要です。申請に必要なMACアドレスを取得し, ホスト接続申請書を情報メディアセンターまで提出します。

MACアドレスの取得手順は以下の通りです。

- ① スタート→すべてのプログラム→Accessories→コマンドプロンプトを実行します。(WindowsVistaの場合。)
- ② 「ipconfig/all」と入力し【Enter】を押

下します。

```

イーサネット アダプタ ローカル エリア接続:
接続固有の DNS サフィックス . . . : aichi-u.ac.jp
説明 . . . . . : Broadcom NetLink (
物理アドレス . . . . . : - - - - -
DHCP 有効 . . . . . : はい
自動構成有効 . . . . . : はい
    
```

- ③ ローカルエリア接続の物理アドレスがMACアドレスです。

MACアドレスは, PCのネットワークカードそれぞれに固有な番号です。これでネットワーク上のPCを特定できます。

#### 1.2 無線LAN (WindowsVista編)

WindowsVistaのノートPCを, 学内の無線LANに接続する手順です。(WindowsXPの場合は, 別途情報メディアセンターへお問い合わせください。) 接続前に, ホスト接続申請書の提出が必要です。

- ① 画面右下のネットワーク接続アイコンを右クリックし, 「ネットワークと共有センター」を開きます。または, スタートから「コントロールパネル」を開き, 「ネットワークとインターネット」から左側の「ネットワークと共有センター」を開きます
- ② 左側のタスクメニューから「ワイヤレスネットワークの管理」を選びます
- ③ 「ワイヤレスネットワークの管理」か

ら「追加」ボタンを押します。ワイヤレスネットワーク接続になっていない場合には、「アダプタのプロパティ」から、ワイヤレスネットワーク接続を選んでください。

- ④「ネットワークプロパティを手動で作成する」を選んでください。

- ⑤ネットワークプロパティ画面にて、ネットワーク名、セキュリティの種類、暗号化の種類、セキュリティキーを入力します。大文字・小文字を区別しますので正確に入力してください。(情報メディアセンターで入力内容をご案内します。)



- ⑥ワイヤレスネットワークに⑤で登録したネットワーク名が追加されていることを確認します。「上へ」ボタンを使って最上部へ表示されるようにしておくといでしょう。接続されない場合には、⑤で登録したネットワーク名を選択し、右クリックから「プロパティ」ボタンを押して確認してください。または⑤で登録したネットワーク名を削

除して、やり直してください

- ⑦ネットワーク接続画面に戻るのもので、「ネットワーク接続の管理」を選択。
- ⑧「ワイヤレスネットワーク接続」アイコンを右クリックし、「無効にする」を選択。再度、「ワイヤレスネットワーク接続」アイコンを右クリックし、「有効にする」を選択。ネットワーク接続ウィンドウを閉じる。
- ⑨ブラウザを起動すると、下のような証明書確認画面が表示されることがあります。この場合は、「今後この証明書を受け入れる」を選択してください。OKボタンを押下してください



- ⑩正しく接続されると、画面右下のタスクバーに接続アイコンが表示されます。×印や△印が付いている場合には、再度手順を見直してください。
- ⑪接続後、ネットワーク利用にはWeb認証が必要です。
- 接続できないときは、下記の確認をしてみてください
- (1)IPアドレスが取得できない→セキュリティキーの入力間違い
- (2)Web認証画面が表示されない(pingが

通らない)→MACアドレス登録漏れ

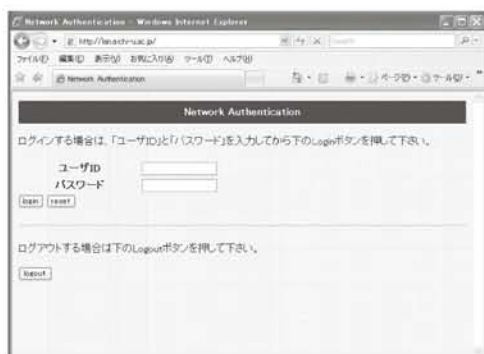
(3)認証後、Yahooなどにつながらない→Proxyの自動設定漏れ

### 1.3 Web認証 (有線LAN)

各自のノートPCなどを、一般教室やゼミ室、会議室などに設置された有線LANコンセントに接続します。接続前に、ホスト接続申請書の提出が必要です。

①IEなどのWebブラウザを起動します。

URL : <http://lan.aichi-u.ac.jp/>を入力してアクセスします。ユーザID、パスワードを入力し、loginボタンを押下します。



②起動直後、セキュリティ証明書のエラー画面が表示されることがあります。その場合は、「このサイトの閲覧を続行する (推奨されません)」を選択してください。

③LANケーブルを取り外したり、何らかの理由で接続が切断された場合には、再度、認証が必要です。①の手順を繰り返してください。

### 1.4 Web認証 (無線LAN)

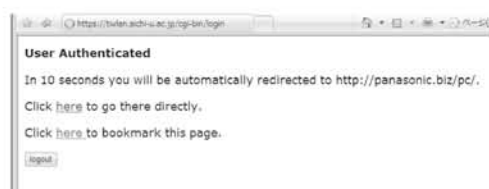
各自のノートPCなどを利用して、Web閲覧のほか、電子メールやネットワークプリンタなど、ネットワークを使用するときに必要な、個人認証を行う手順です。ネットワークを利用するときには、毎回、必要な手順です。

①IEなどのWebブラウザを起動します。

すでに起動している場合は、スタートからIEを起動してください。起動直後、セキュリティ証明書のエラー画面が表示されることがあります。その場合は、「このサイトの閲覧を続行する (推奨されません)」を選択してください。

②Web認証画面が開きます。ユーザ名とパスワードを入力し、Loginボタンを押下します。

③認証が成功すると、下のような画面が開きます。



この画面にならない場合は、ブラウザを閉じてはじめてからやり直してください。

④そのまま待っていると、自動的に各自の設定したスタートページが表示されます。

## 2. パスワード変更

学内システムのパスワードを一斉に変更します。IE（インターネットエクスプローラー）などを起動し、下記のとおり操作してください。安全のため、1ヶ月ごとなどに定期的に変更することをすすめます。

### 2.1 学内からの場合

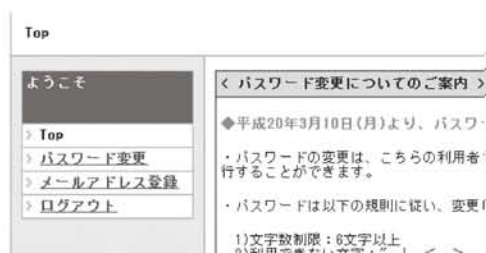
<https://ldapm.joho.aichi-u.ac.jp/webmtn/>へアクセスします。情報メディアセンターのページからもリンクしています。

LDAPマネージャーが開きます。ユーザ名とパスワード（現在のもの）を入力して下さい。



The image shows a web form titled "LDAP Manager Maintenance - User Login". It has two input fields: "ユーザID:" and "パスワード:". To the right of the password field is a "GO" button. The form is part of a larger page with a header "愛知大学 パスワード変更Webログイン".

①パスワード変更を選択してください。



The image shows a web page with a sidebar menu on the left and a main content area. The sidebar menu has options: "ようこそ", "Top", "パスワード変更", "メールアドレス登録", and "ログアウト". The main content area has a heading "< パスワード変更についてのご案内 >" and text explaining the password change process, including a note about the date (平成20年3月10日) and rules for password creation (6 characters or more, no special characters).

②新しいパスワードを2回入力してください。（文字数は6文字以上。ユーザIDと同じや生年月日、電話番号なども使用

しないでください。）



The image shows a form with two input fields: "新しいパスワード" and "新しいパスワード(確認用)". Below the fields is an "EDIT" button.

③完了のメッセージが出たら、ログアウトしてください。

### 2.2 学外からの場合

IEなどのWebブラウザから<https://sslvpn.aichi-u.ac.jp>へログインし、「情報メディアセンター（車道）」→「パスワード変更ページはこちら」を選択します。

以降は2.1 学内からの場合と同様です。

## 3. 各種サービス

### 3.1 SSLVPN

学外から、インターネットを利用して、学内ネットワークに接続します。実習室の教材ファイルサーバやマイドキュメントドライブへも接続できます。

①IEなどのWebブラウザを起動します。

<https://sslvpn.aichi-u.ac.jp>へアクセスし、ユーザ名、パスワードを入力してログオンします。httpsは暗号化通信による安全性の高い通信です。



ユーザー名:  
パスワード:  
ログイン

- ②Webアプリケーションから、利用したい項目を選択します。画面はユーザごとに異なります。アドレス欄にURLを入力するか、またブラウザのブックマークをクリックします。



- ③ファイルサーバへアクセスするには、ネットワークアクセスを選択します。セキュリティ確認のメッセージや、プラグインのインストールメッセージが出る場合があります。内容を読んで許可してください。



- ④ログイン画面が表示されますので、ログインします。【ユーザ名】joho¥ログイン名, 【パスワード】大学のメールと同じ。ログインは2回（個人ドライブと教材ドライブ）が必要です。

tfs に接続

tfs に接続中

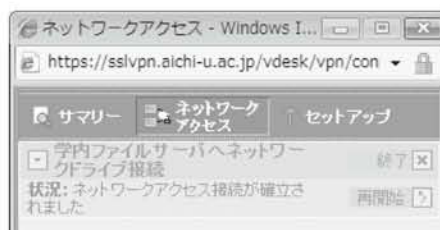
ユーザー名(U): joho¥07as9999

パスワード(P): ●●●●●●

☐ パスワードを記憶する(R)

OK キャンセル

- ⑤アクセスに成功すると、下図のようなメッセージが表示されます。このウィンドウは開いたままにしておいてください。



- ⑥「スタート」ボタンを押し、「コンピュータ」を開きます。(図はVistaの場合)



- ⑦各ドライブをダブルクリックで開きます。【Nドライブ】教材用ドライブ（学内実習室ではOドライブ）,【Yドライブ】個人ドライブ（学内実習室ではZドライブ）



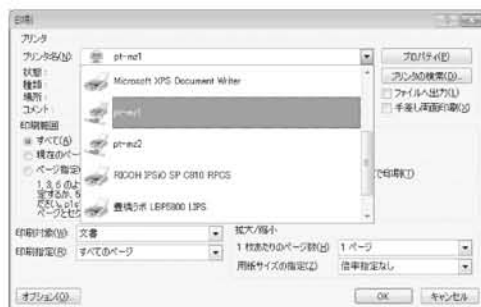
- ⑧終了するには、終了ボタンをクリックします。ブラウザを閉じてください。

### 3.2 モバイルプリント

各自のノートPCなどから、実習室に設置されたプリンターへ印刷します。メディアゾーンや開放教室など、教室ごとに設定しておくと、便利です。

- ①各自のノートPCなどから、実習室に設置されたプリンターへ印刷します。メディアゾーンや開放教室など、教室ごとに設定しておくと、便利です。
- ②プリンタドライバソフトをインストールします。教室ごとのフォルダを開き、「create」フォルダからsetup.batをダブルクリックします。※プリンタドライバは情報メディアセンター受付にお問い合わせください。
- ③途中でユーザ名とパスワードの入力が求められることがあります。【ユーザ名】学籍番号,【パスワード】大学のメールと同じものを入力してください。

- ④ワードプロセッサなどの印刷画面を開き、プリンター名の選択から、②で設定したプリンターを選びます。カラー印刷などをする場合には、「プロパティ」から設定を変更してください。



- ⑤プリンターが不要になった場合には、ドライバをアンインストールします。配布された教室ごとのフォルダを開き、「delete」フォルダからsetup.batをダブルクリックします。（不要になったプリンタドライバはそのままにしておいても問題はありません）